

第16章 福島県立博物館

第1節 概要

1 運営の概要

福島県立博物館は、資料収集・保存管理・常設展・企画展・調査研究・教育普及事業を中心に内容の充実を図っている。今年度の博物館活動の概要は次のとおりである。

2 運営協議会

ア 委員

- 学校教育 河原田保一 県小学校長協会代表
花見 詮 県中学校長協会代表
小松 忠夫 県高等学校長協会代表
- 社会教育 三瓶 剛男 県公民館連絡協議会長
佐藤 昌志 県文化センター館長
- 学識経験者 斎藤 文昭 県議会議員
石田サダ子 会津若松市教育委員会教育委員
高瀬喜左衛門 県立会津短期大学長
須藤 正和 市町村教育委員連絡協議会長
宮崎十三八 会津史学会会長

イ 会議

- 平成5年3月4日(木)～5日(金) 第2会議室
- (1) 平成4年度博物館事業の実施状況について
(2) 平成5年度の企画展について
(3) その他

第2節 調査研究事業（テーマ研究）

1 初期農耕社会の解明

- ア 資料整理・復元・実測 会津若松市村西遺跡
イ 報告書 平成5年3月30日刊行

2 福島の金融史

- ア 文献調査 4月～8月
イ 資料調査 6月～12月
福島大学附属図書館 福島大学
福島県立図書館 福島県歴史資料館
桑折町史編さん室 梁川町史編さん室
郡山市中央図書館 同附属歴史資料館
横浜市立開港記念館 同市立図書館
新潟県津川町・東蒲原郡史編さん室

3 東北の一木彫像

- ア 報告書 平成5年3月31日刊行

4 福島県における近世農業技術の研究

- ア 報告書 平成5年3月30日刊行

5 福島県における浜下りの研究

- ア 現地調査
鹿島町江垂地区 7月21日～23日
相馬市磯部地区 10月20日～22日
小高町大井・姥沢地区 原町市萱浜地区
2月23日～26日
鹿島町海老地区 3月26日～28日

6 会津地方の地史の解明

- ア 野外調査 会津若松市・喜多方市・北塩原村・会津高田町・柳津町
5月27日～5月29日、6月16日～6月17日、7月23日～7月24日、10月14日、11月5日～11月6日
イ 室内作業（微化石試料処理・鑑定） 4月～3月
ウ 検討会議 山形市 3月27日～3月28日

7 出土木製遺物の用材調査

- ア 文献調査 1月～3月

第3節 収集整理事業

1 収集展示委員会

ア 収集展示委員会委員

氏名	役職名	備考
岡田 茂弘	国立歴史民俗博物館教授	委員長
小林 清治	東北学院大学文学部教授	副委員長
岩崎 敏雄	東北学院大学講師	委員
上原 昭一	実践女子大学文学部教授	〃
梅宮 茂	福島県考古学会会長	〃
大石 直正	東北学院大学文学部教授	〃
竹川佳寿子	福島県立医科大学教授	〃
鈴木 敬治	福島大学教育学部名誉教授	〃
平川 南	国立歴史民俗博物館教授	〃
誉田 宏	県文化センター歴史資料課長	〃
目黒 吉明	県文化センター	〃
鷲塚 泰光	文化庁美術工芸課長	〃

イ 審議経過

- 平成5年1月22日 第2会議室
- (1) 平成4年度事業の実施状況について
(2) 平成5年度の企画展について
(3) 平成5年度購入資料について